

Ⅱ 登録状況の概要

1 主要部位別罹患数

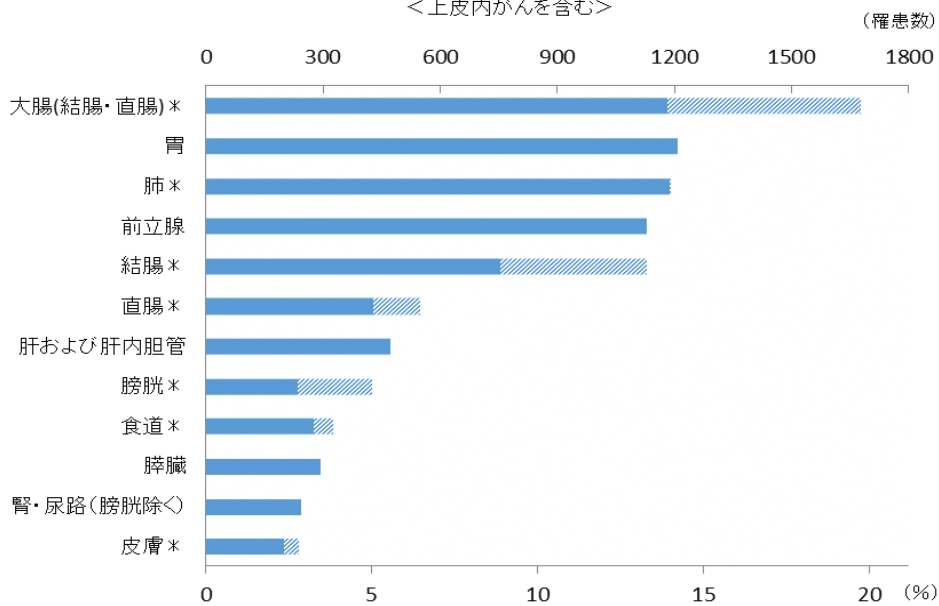
2016年のがん罹患数は13,581件(男女及び性別不詳の合計)、男性では7,620件、女性では5,959件であった。(上皮内がんを含む場合は、がん罹患数は15,304件(男女及び性別不詳の合計)、男性では8,461件、女性では6,841件であった。)

男女別に頻度の高いがんをあげると次のようになる。

男性では、大腸がん19.8%、胃がん14.3%、肺がん14.0%、前立腺がん13.4%、結腸がん13.3%、直腸がん6.5%、肝および肝内胆管がん5.6%、膀胱がん5.0%、食道がん3.8%、膵がん3.5%、腎・尿路のがん2.9%、皮膚がん2.8%であった(図1-1)。

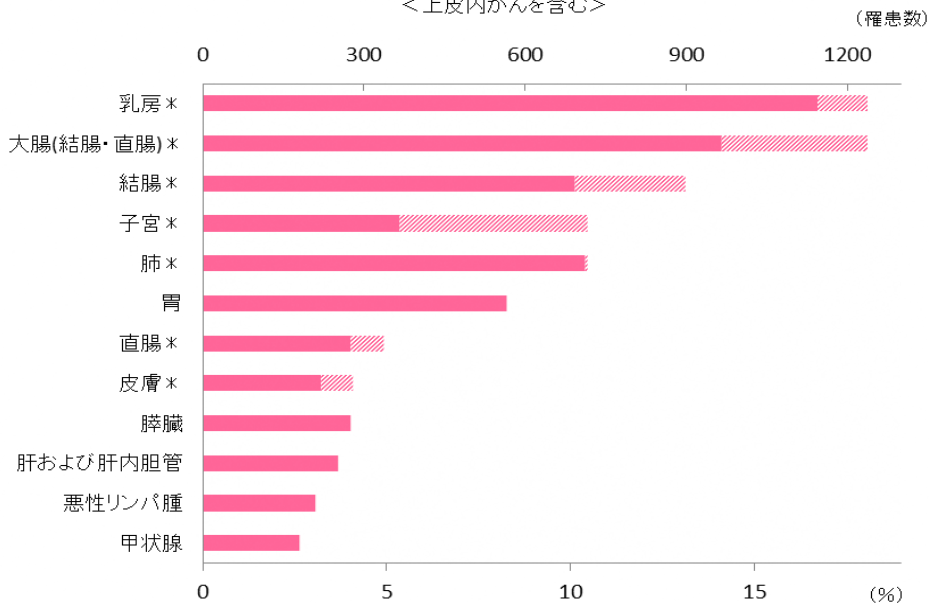
女性では、乳がん18.1%、大腸がん18.1%、結腸がん13.1%、子宮がん10.5%(子宮頸がん7.4%、子宮体がん2.8%、子宮詳細部位不明0.2%)、肺がん10.5%、胃がん8.3%、直腸がん4.9%、皮膚がん4.1%、膵がん4.0%、肝および肝内胆管がん3.7%、悪性リンパ腫3.1%、甲状腺がん2.6%であった(図1-2)。

図1-1 部位別罹患数および全がんに占める割合 2016年 男性
<上皮内がんを含む>



(* 上皮内がんを含む) ■ 上皮内がんを除く ▨ 上皮内がん (表1-A,Bから作成)

図1-2 部位別罹患数および全がんに占める割合 2016年 女性
<上皮内がんを含む>



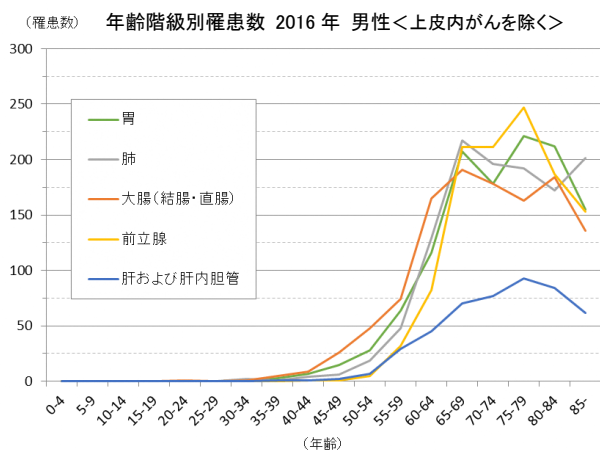
(* 上皮内がんを含む) ■ 上皮内がんを除く ▨ 上皮内がん (表1-A,Bから作成)

図 1-3～図 1-6 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別に 2016 年の頻度の高いがんについて罹患数の年齢分布を示したものである。

上皮内がんを含む男性についてみると、大腸がんは 74 歳までの男性に最も多いがんであることが分かる。ピーク年齢は、大腸がん、肺がんは 60 歳代後半、前立腺がん、胃がん、肝および肝内胆管がんは 70 歳代後半であった。胃がんに 70 歳代前半における罹患数の落ち込みが観察された(図 1-5)。

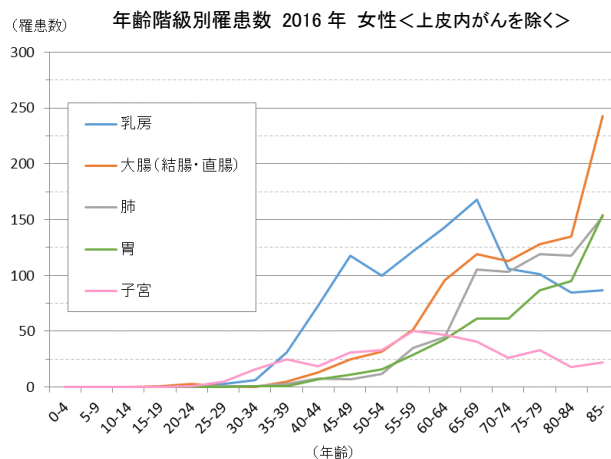
上皮内がんを含む女性についてみると、大腸がん、胃がん、肺がんは、男性同様、高齢者に多いがんであり、年齢とともに罹患数が上昇していた。一方、乳がんは 60 歳代後半にピークがあり、40-70 歳代にかけて幅広く好発していた。子宮がんは 44 歳までの女性に最も多いがんで、30-40 歳代にかけて幅広く好発していた。その後、年齢とともに減少していた(図 1-6)。

図 1-3



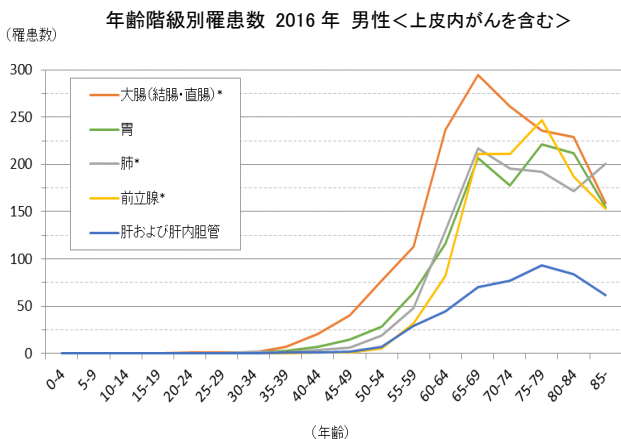
(表 2-A から作成)

図 1-4



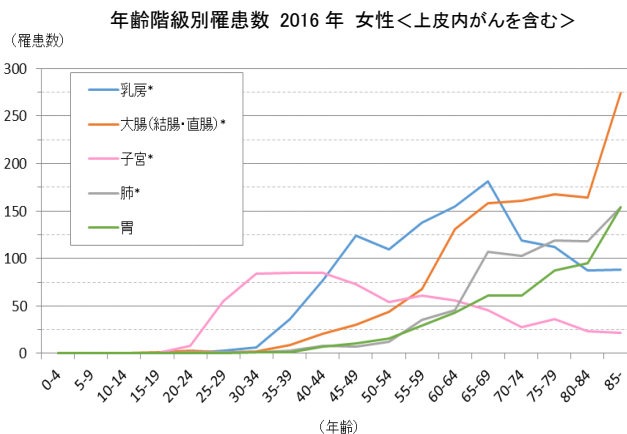
(表 2-A から作成)

図 1-5



(*上皮内がんを含む) (表 2-A.B から作成)

図 1-6



(*上皮内がんを含む) (表 2-A.B から作成)

2 年齢階級別罹患率

図 2-1～図 2-26 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別、部位別にがん罹患率の年齢分布を示したものである。

いずれの部位(甲状腺を除く)も男性は女性より罹患率が高くなっている。40 歳代から 50 歳代に罹患率が高くなっているが、女性の乳がんは 30 歳代後半から、子宮がんは 20 歳代後半から急激に罹患率が高くなってきている(図 2-15、図 2-16)。卵巣がんは 20 歳代で小さなピークがあり、30 歳代で減少した後上昇に転じ、50 歳代後半、60 歳代後半の 2 つの大きなピークがある(図 2-19)。脳・中枢神経系、甲状腺、悪性リンパ腫、白血病は小児から罹患率に変動がみられる(図 2-22～図 2-24、図 2-26)。

図 2-1 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 全部位 2016 年

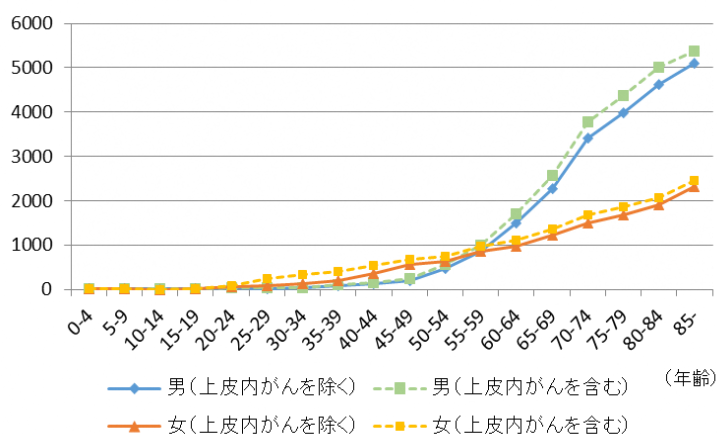


図 2-2 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 口腔・咽頭 2016 年

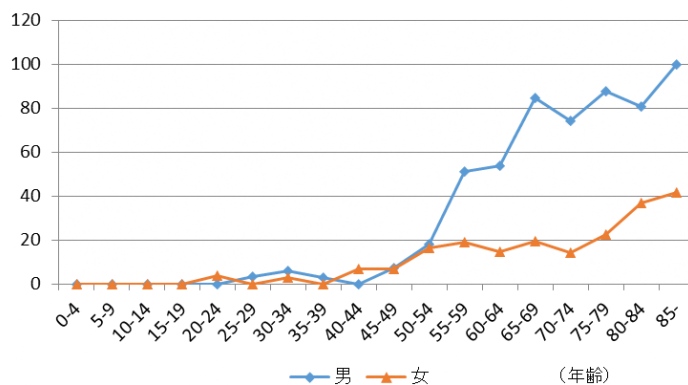


図 2-3 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 食道 2016 年

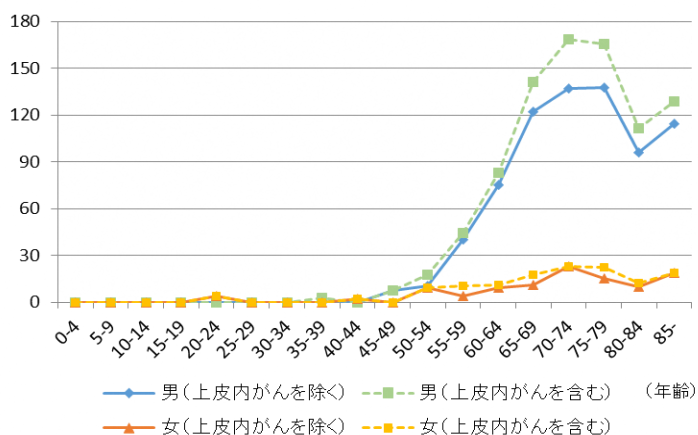


図 2-4 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胃 2016 年

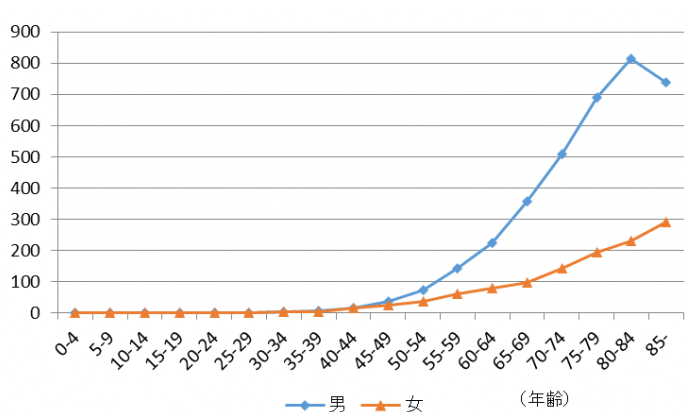


図 2-1～図 2-26 (表 3-2-AB から作成)

図 2-5 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 大腸 2016 年

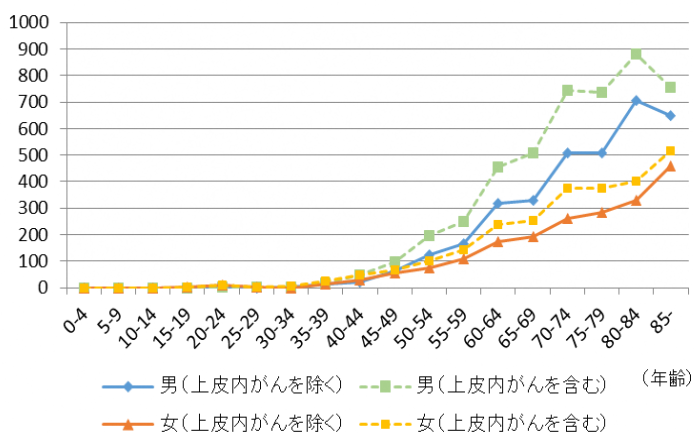


図 2-6 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 結腸 2016 年

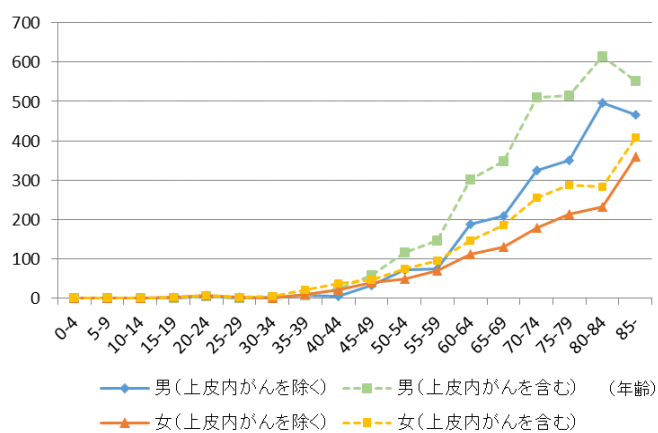


図 2-7 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 直腸 2016 年

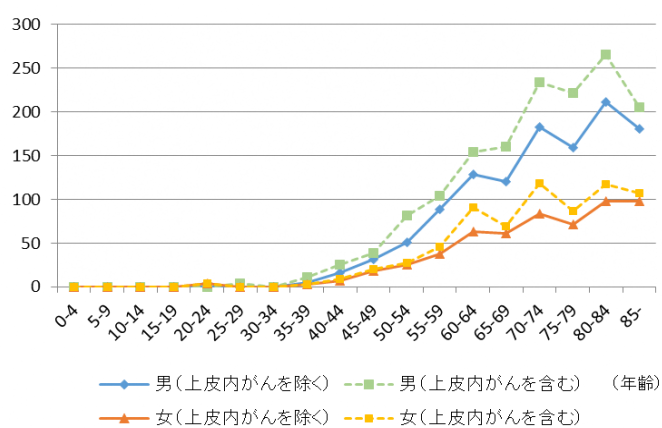


図 2-8 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肝および肝内胆管 2016 年

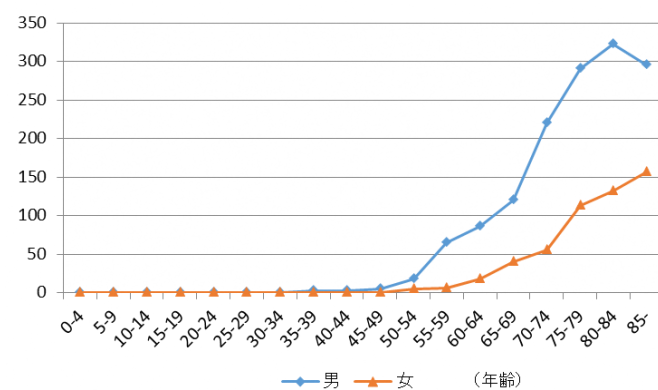


図 2-9 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胆のう・胆管 2016 年

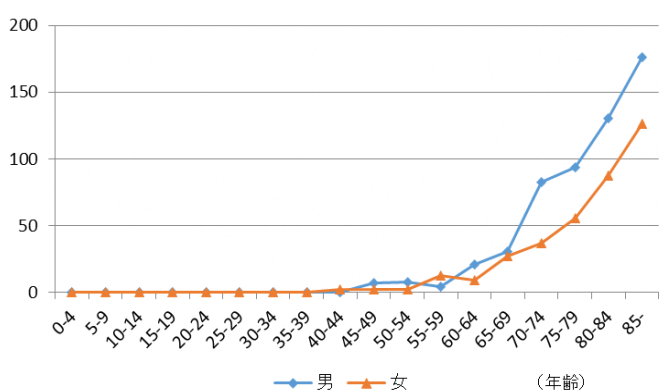


図 2-10 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膵臓 2016 年

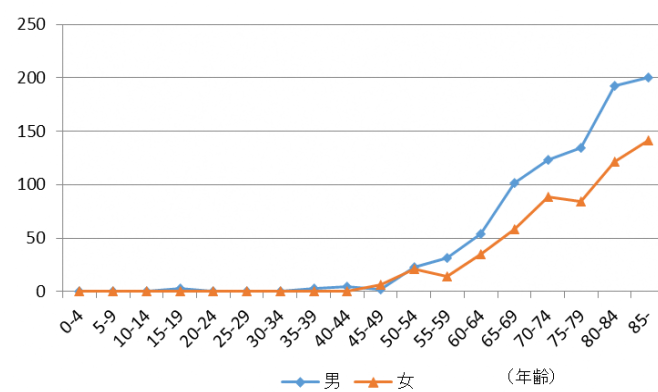


図 2-1～図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-11 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 喉頭 2016 年

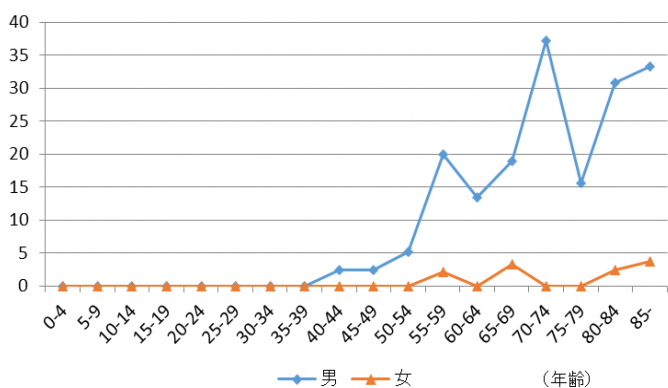


図 2-12 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肺 2016 年

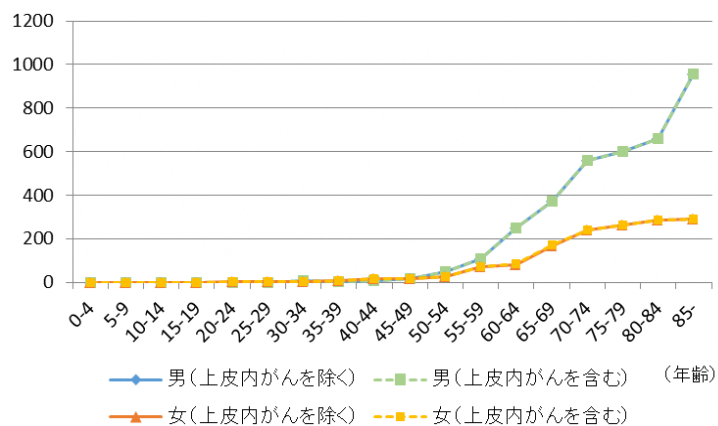


図 2-13 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 皮膚 2016 年

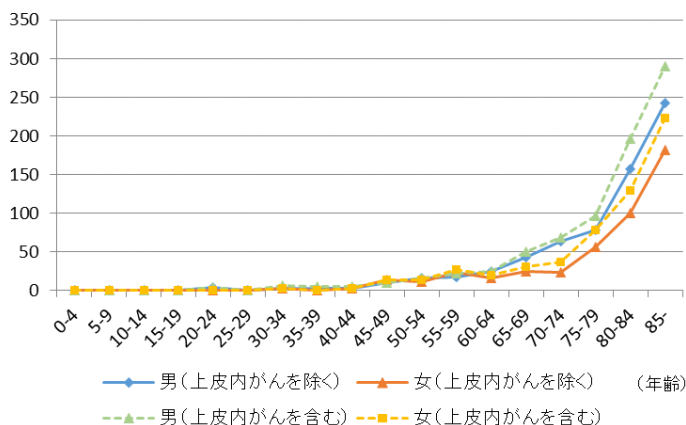


図 2-14 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 前立腺 2016 年

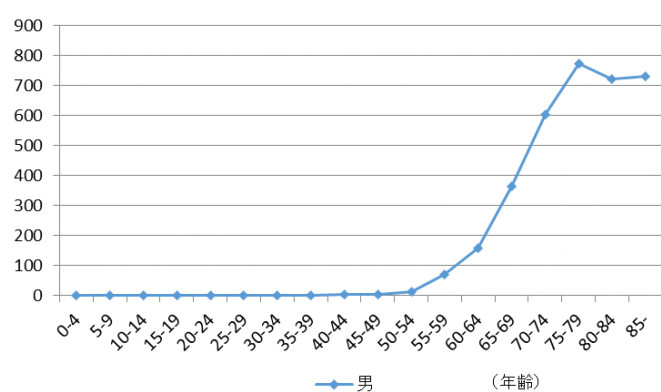


図 2-15 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 乳房 2016 年

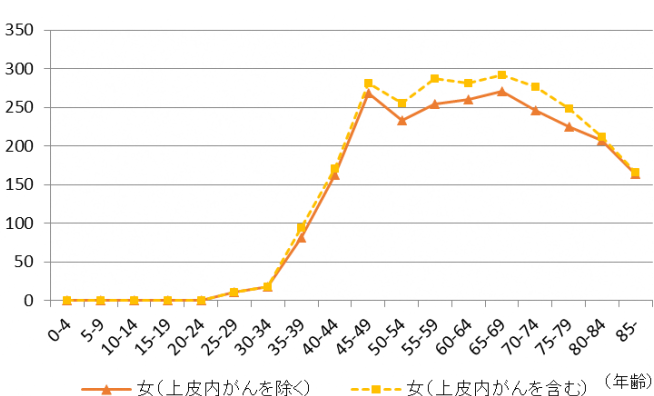


図 2-16 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮 2016 年

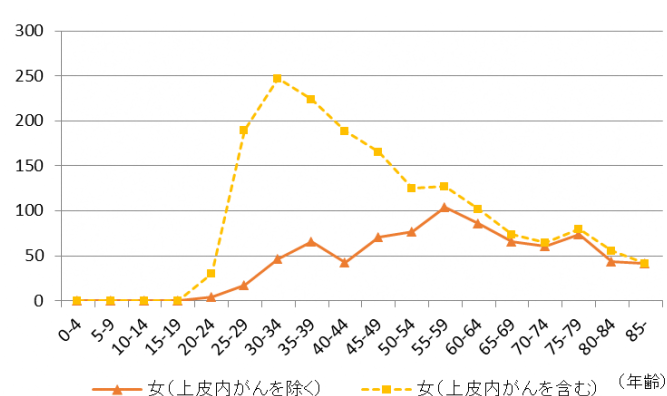


図 2-17 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮頸 2016 年

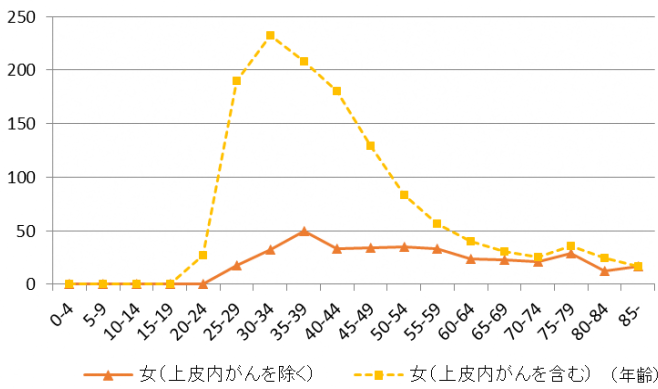


図 2-18 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮体 2016 年

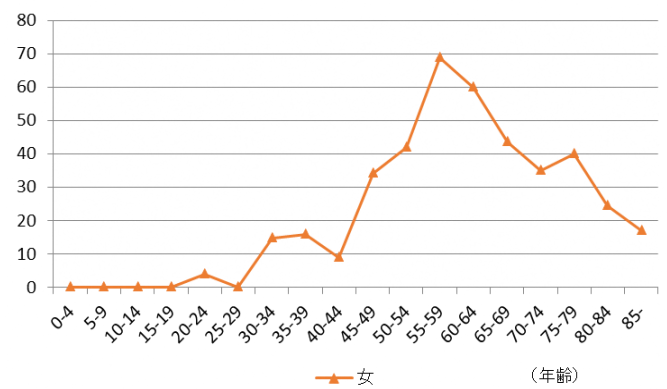


図 2-19 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 卵巣 2016 年

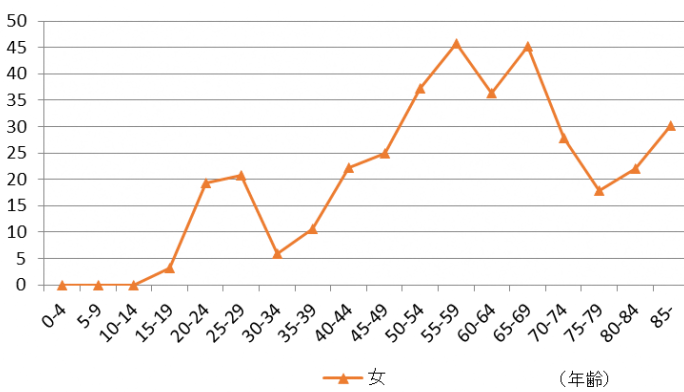


図 2-20 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膀胱 2016 年

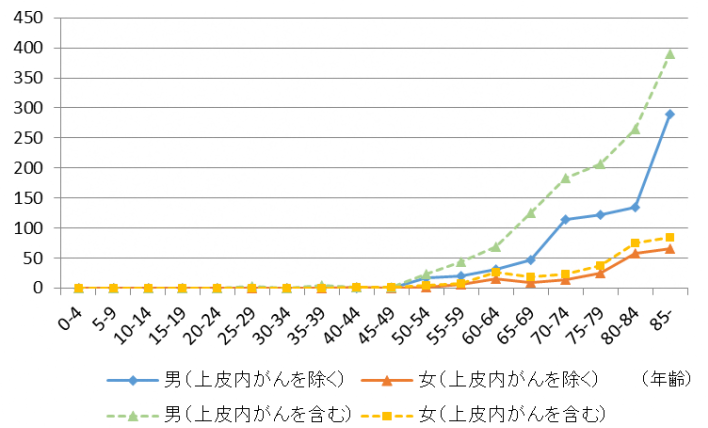


図 2-21 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 腎・尿路(膀胱を除く) 2016 年

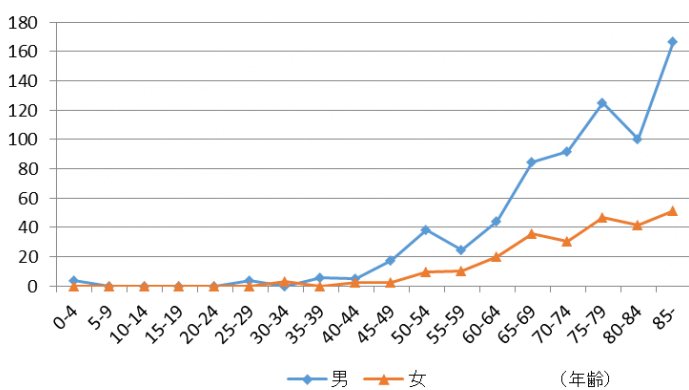


図 2-22 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 脳・中枢神経系 2016 年

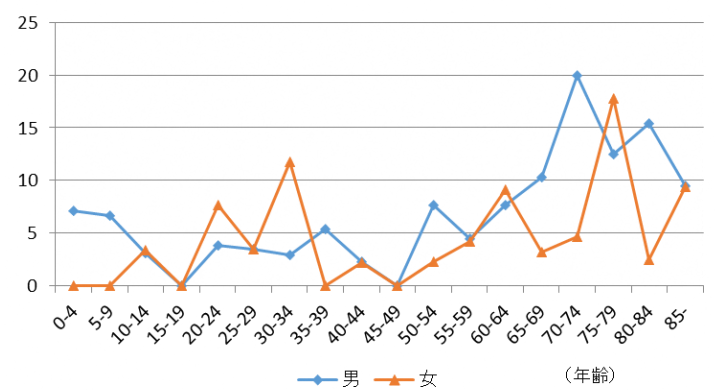


図 2-1~図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-23 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 甲状腺 2016 年

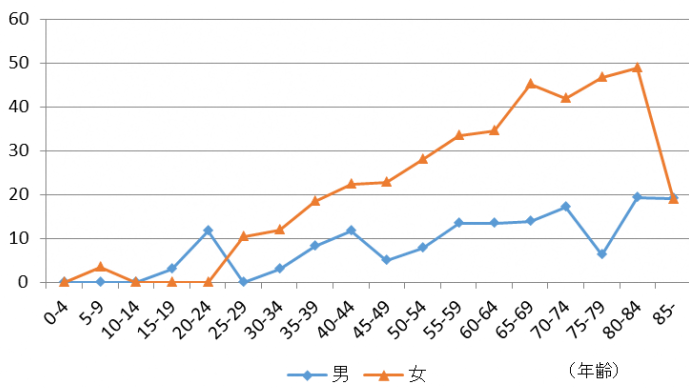


図 2-24 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 悪性リンパ腫 2016 年

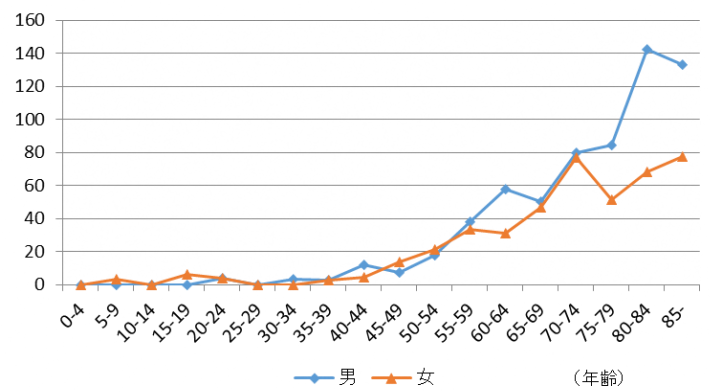


図 2-25 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 多発性骨髄腫 2016 年

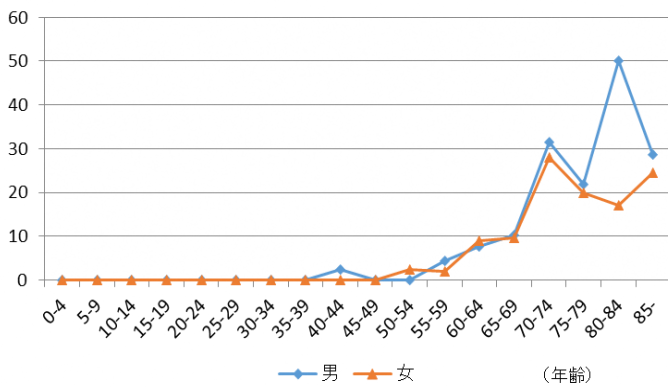


図 2-26 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 白血病 2016 年

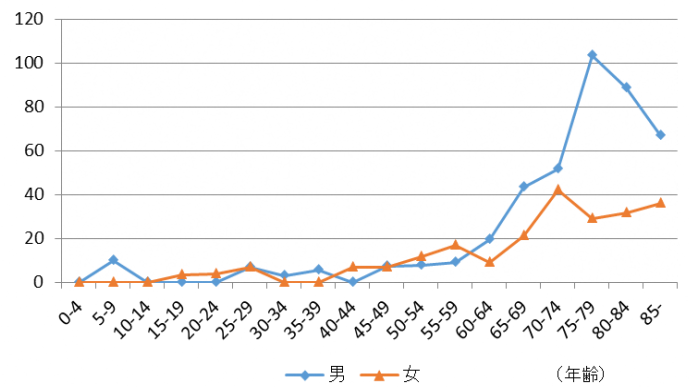


図 2-1~図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

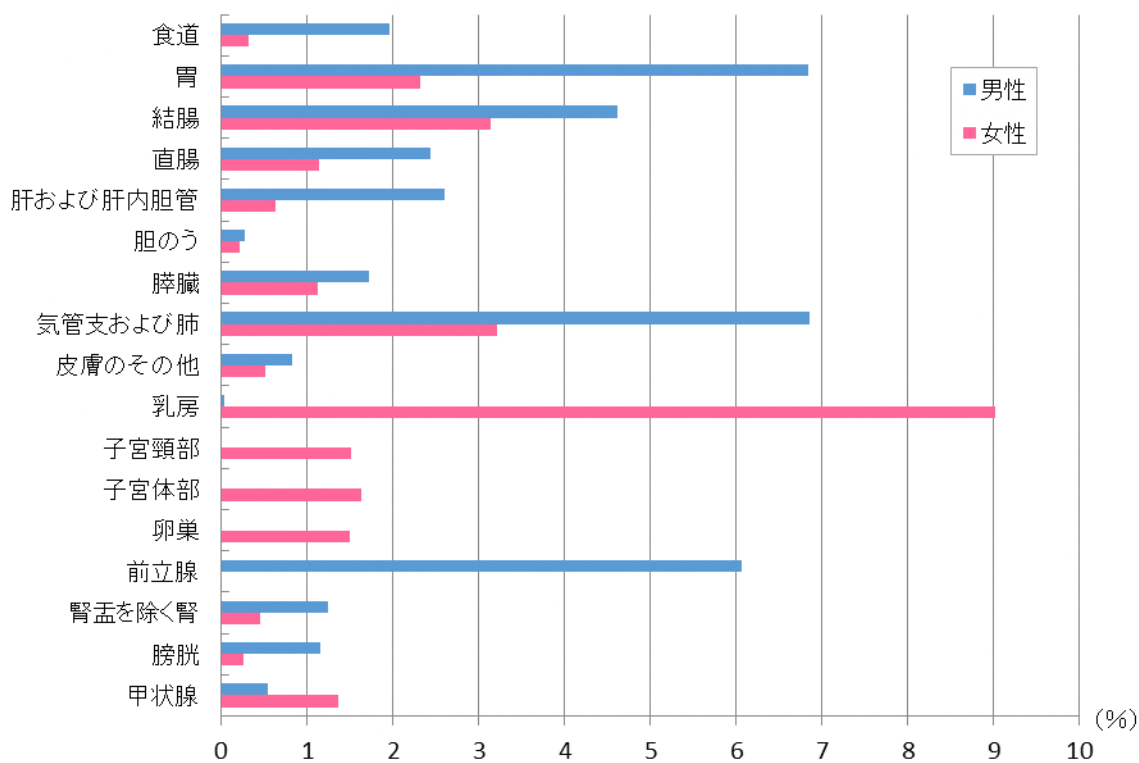
3 累積罹患率

累積罹患率とは、人が生まれてからある年齢に達するまでに罹るがんの確率を表している。罹患率が1年間の人口10万人当りの罹患数で表すのに対し、累積罹患率は人口100人がある年齢に達するまでに罹るがんの総数(%)で表示される。ここでは主要部位について0歳から75歳未満の累積罹患率を男女別に図にした(図3)。

下の図を見ると、累積罹患率が高いのは、男性では気管支および肺がん6.9%、胃がん6.8%、前立腺がん6.1%であった。女性では乳がんの累積罹患率が最も高く9.0%、次いで気管支および肺がん3.2%、結腸がん3.1%であった。

図には示していないが、全部位では男性45.4%、女性32.9%ある。

図3 主要部位別累積罹患率(0-74歳) 2016年



(付表1から作成)

4 主要部位別死亡数

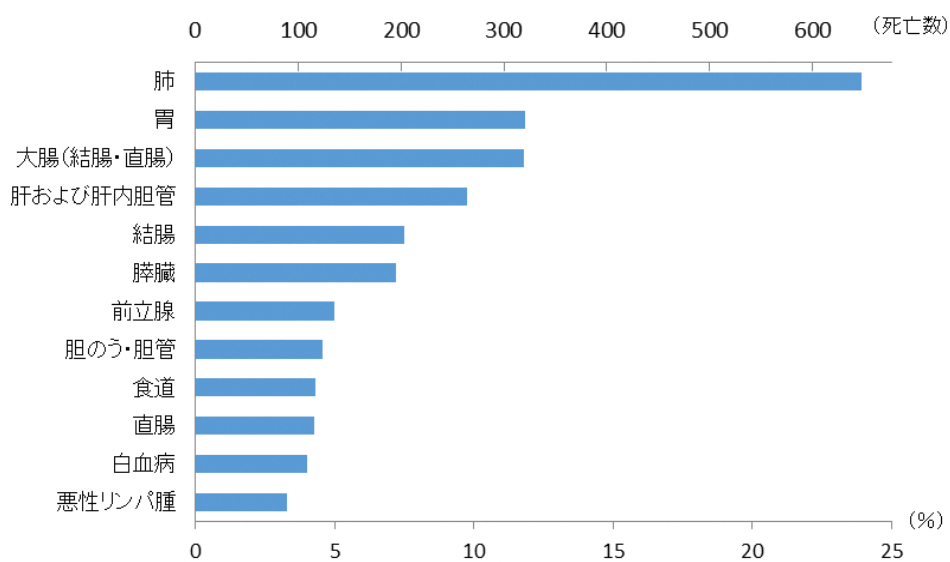
2016年のがん死亡数は4,759件(男女及び性別不詳の合計)、男性では2,708件、女性では2,051件であった。

原死因であるがんについて男女別に頻度の高いがんをあげると次のようになった。

男性では、肺がん23.9%、胃がん11.9%、大腸がん11.8%、肝および肝内胆管がん9.7%、結腸がん7.5%、膵がん7.2%、前立腺がん5.0%、胆のう・胆管がん4.5%、食道がん4.3%、直腸がん4.3%、白血病4.0%、悪性リンパ腫3.3%であった(図4-1)。

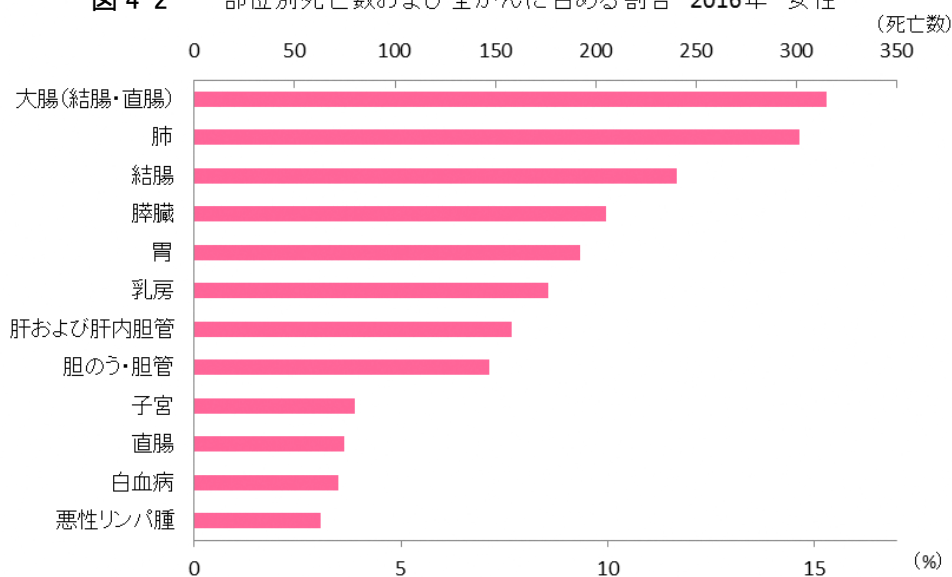
女性では、大腸がん15.4%、肺がん14.7%、結腸がん11.7%、膵がん10.0%、胃がん9.4%、乳がん8.6%、肝および肝内胆管がん7.7%、胆のう・胆管がん7.2%、子宮がん3.9%(子宮頸がん1.9%、子宮体がん1.1%、子宮詳細部位不明0.9%)、直腸がん3.7%、白血病3.5%、悪性リンパ腫3.1%であった(図4-2)。

図4-1 部位別死亡数および全がんに占める割合 2016年 男性



(表9から作成)

図4-2 部位別死亡数および全がんに占める割合 2016年 女性



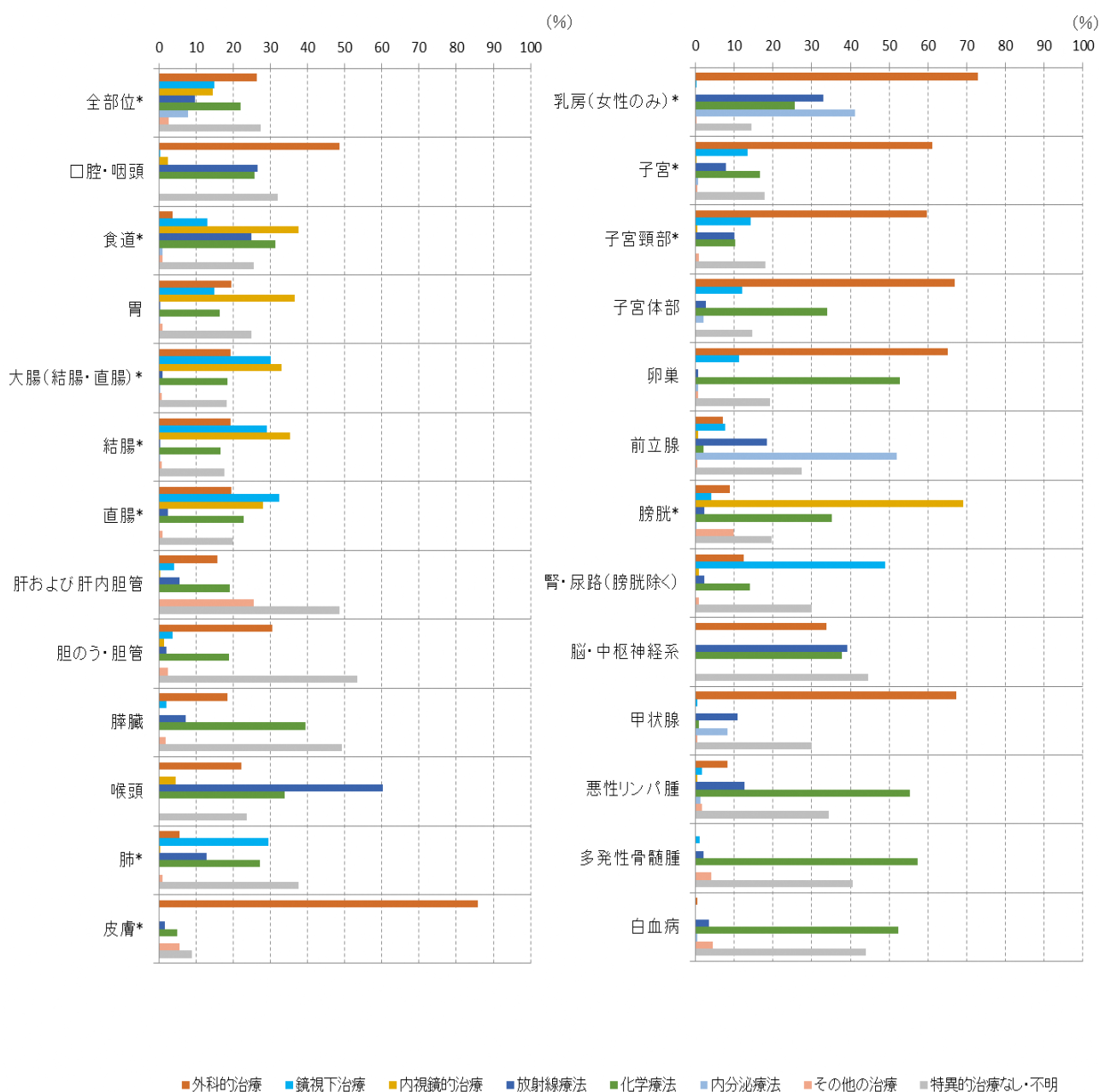
(表9から作成)

5 受療割合

2016年に診断されたがんについて、部位別に受療割合を示した(図5)。

全がんの26.3%が外科的治療を受けており、鏡視下治療は14.8%、内視鏡的治療は14.5%、放射線療法は9.6%、化学療法は21.9%、内分泌療法は7.7%であった。外科的治療の割合が多いのは、皮膚、乳房(女性のみ)、甲状腺、子宮体部、卵巣、子宮頸部であった。鏡視下治療が多いは、腎・尿路、肺であった。食道、胃、大腸は、鏡視下、内視鏡的治療の両方ともに治療割合が高かった。喉頭、脳・中枢神経系で放射線療法の割合が多く、内分泌療法が多いのは前立腺、乳房であった。多発性骨髄腫、悪性リンパ腫、卵巣、白血病は、化学療法の割合が高かった。

図5 初回治療、内容割合(%) (DCOを除く) 2016年



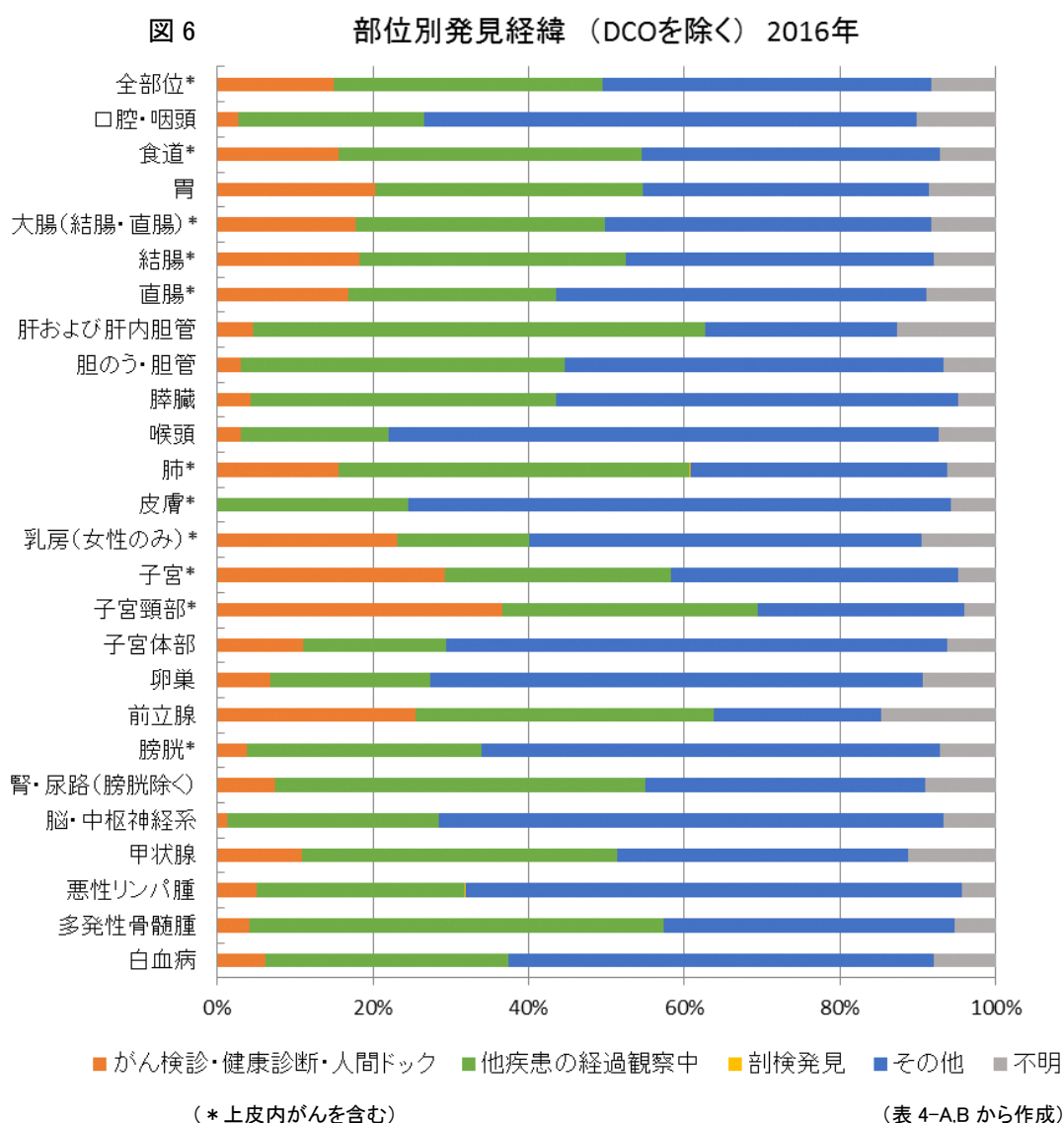
(* 上皮内がんを含む)

(表 6-A,B から作成)

6 発見経緯

2016年に診断されたがんについて、発見に至る経緯を、がん検診・健康診断・人間ドックによるもの、他疾患の経過観察中に偶然発見されたもの、剖検発見、その他(自覚症状による受診を含む)、不明に分け図示した(図6)。

全がんについてみると、がん検診・健康診断・人間ドックによるものは14.9%、他疾患の経過観察中34.6%、その他42.2%となっていた。がん検診を行っている部位に関するがん検診・健康診断・人間ドックの割合は、胃がん20.3%、大腸がん17.8%(結腸がん18.2%、直腸がん16.8%)、肺がん15.6%、乳がん(女性のみ)23.1%、子宮がん29.2%(子宮頸がん36.6%)であった。子宮頸がん、乳がん(女性のみ)を除く他の検診対象がんでは、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見より他疾患の経過観察中に偶然発見されたものが上回っていた。肝および肝内胆管がん、多発性骨髄腫では、他疾患の経過観察中に発見されたものの割合が50%を超えていた。



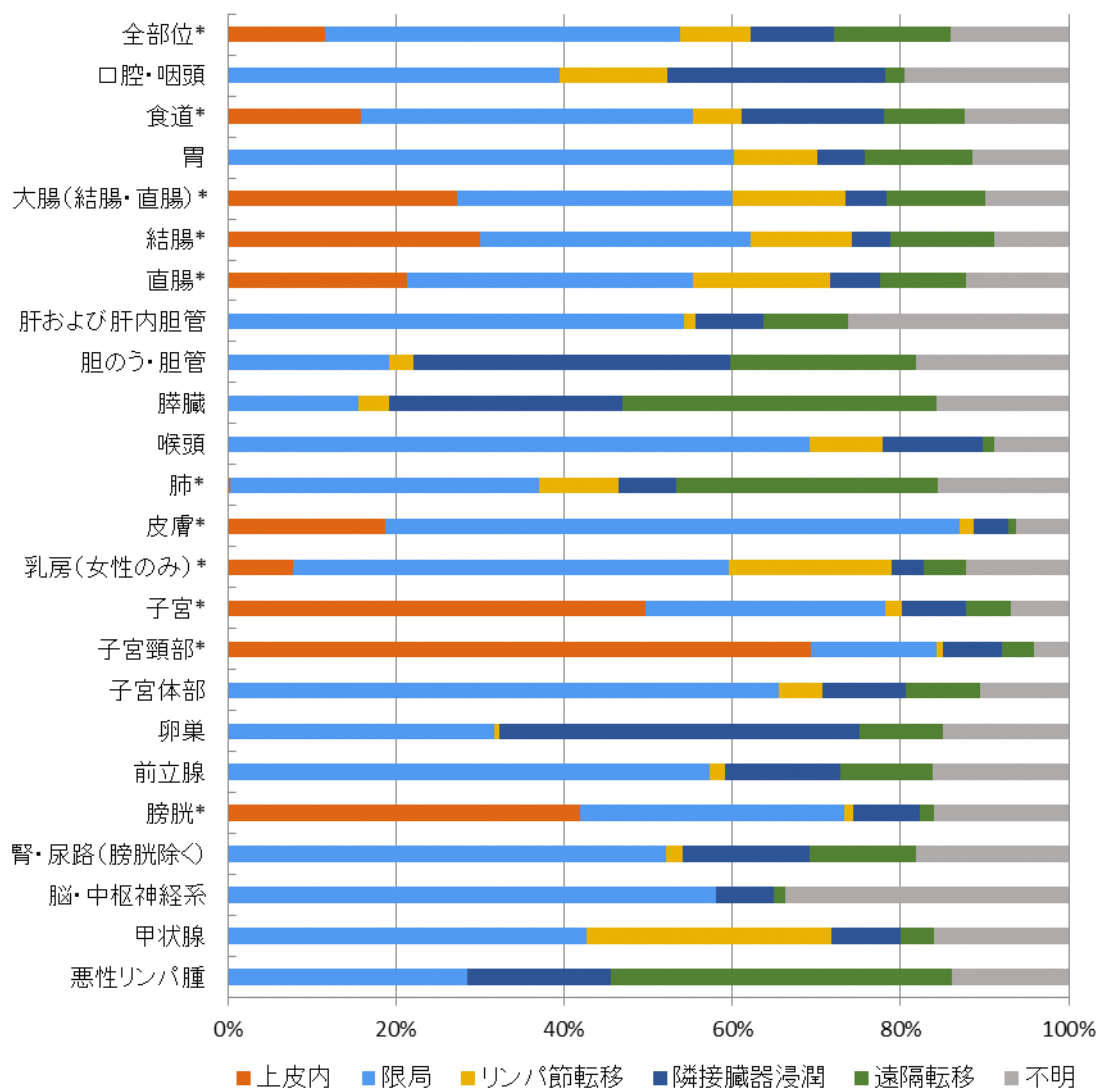
7 進展度

2016年に診断されたがんについて、部位別に進展度を示した(図7)。

全がんについてみると、上皮内 11.6%、限局 42.3%、リンパ節転移 8.3%、隣接臓器浸潤 9.9%、遠隔転移 13.9%、不明 14.0%であった。

部位別に上皮内の割合を高い方から見ると、子宮頸がん 69.4%、膀胱がん 41.9%、大腸の粘膜がん 27.3% (結腸がん 29.9%、直腸がん 21.3%)、皮膚がん 18.8%となっていた。皮膚がん、喉頭がん、子宮体がんでは限局の割合が高く、遠隔転移の割合が高いのは悪性リンパ腫、膵がん、肺がんであった。

図7 部位別進展度 (DCOを除く) 2016年



(* 上皮内がんを含む)

胃の限局には、粘膜がんを含む。
大腸(結腸・直腸)の上皮内は、粘膜がん(粘膜筋板から
粘膜下層への進展を伴わないもの)までを含む。

(表 5-1-A,B から作成)

8 検診対象がんにおける進展度割合

長崎県では、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん検診が行なわれている。2016年について、検診発見がんと非検診発見がん(症状を契機として診断に至る通常の発見例等)に分け、進展度割合を比較した。なお検診の中に、がん検診以外の健康診断、人間ドック、他疾患の経過観察中の偶然発見、剖検発見を含めた。

(1) 胃がん(表 A、図 8-1)

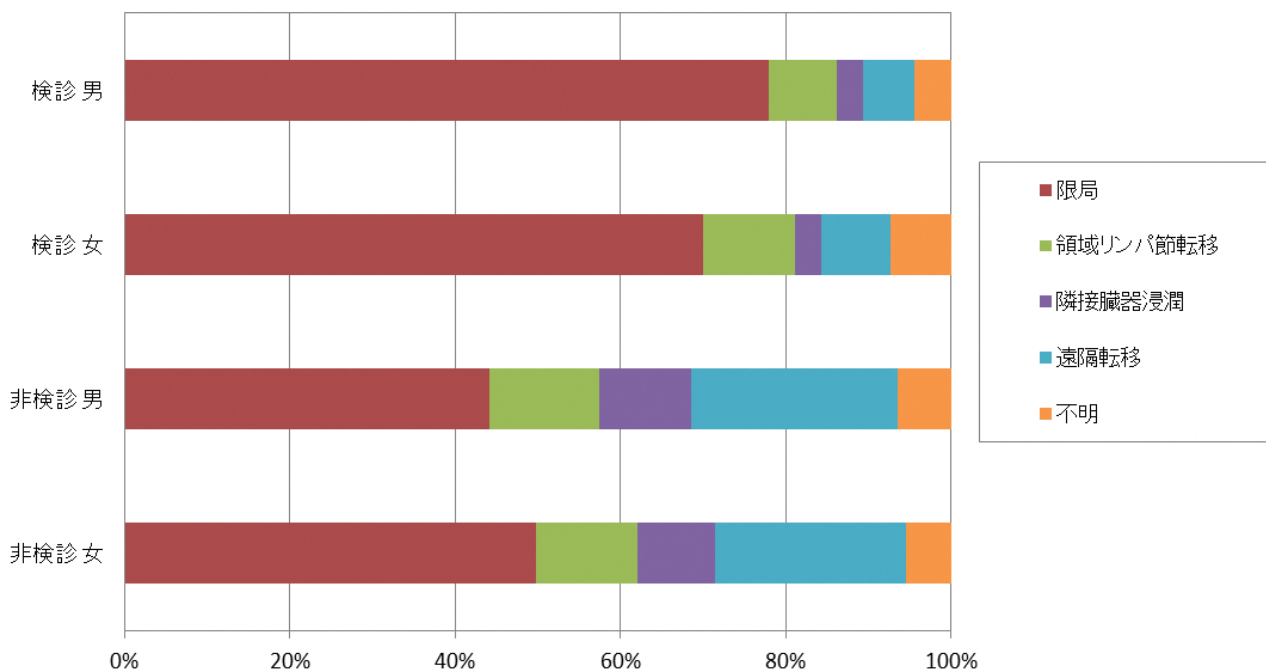
限局の割合は、検診発見がんでは男性 77.9%、女性 70.0%、非検診発見がんでは男性 44.1%、女性 49.8%であった。検診発見がんの方が明らかに限局の割合が高かった。

表 A

■発見の契機別にみた胃がんの進展度別割合 2016年

| 胃がん | 男性 | | | 女性 | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| | 検診 | 非検診 | 不明 | 検診 | 非検診 | 不明 |
| 限局 | 519 (77.9%) | 177 (44.1%) | 24 (17.1%) | 182 (70.0%) | 110 (49.8%) | 7 (8.2%) |
| 領域リンパ節転移 | 55 (8.3%) | 53 (13.2%) | 1 (0.7%) | 29 (11.2%) | 27 (12.2%) | 1 (1.2%) |
| 隣接臓器浸潤 | 21 (3.2%) | 45 (11.2%) | 1 (0.7%) | 8 (3.1%) | 21 (9.5%) | 0 (0.0%) |
| 遠隔転移 | 41 (6.2%) | 100 (24.9%) | 2 (1.4%) | 22 (8.5%) | 51 (23.1%) | 0 (0.0%) |
| 不明 | 30 (4.5%) | 26 (6.5%) | 112 (80.0%) | 19 (7.3%) | 12 (5.4%) | 77 (90.6%) |
| 総計 | 666 (100.0%) | 401 (100.0%) | 140 (100.0%) | 260 (100.0%) | 221 (100.0%) | 85 (100.0%) |

図 8-1 発見契機別にみた胃がんの進展度別割合 2016年



(表 A から作成)

(2) 大腸がん(表 B、図 8-2)

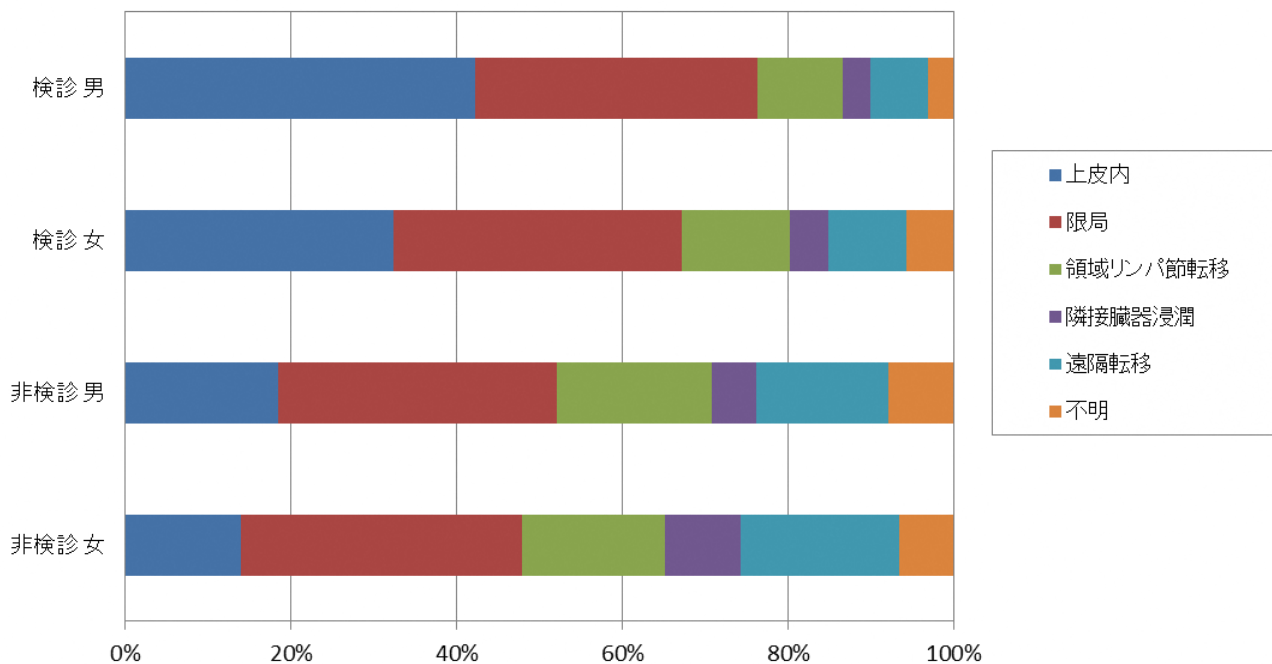
上皮内と限局の割合は、検診発見がんでは、男性 76.3%、女性 67.2%、非検診がんでは男性 52.2%、女性 47.9%であった。男女とも検診発見がんでは上皮内、限局の割合が高かった。

表 B

■発見の契機別にみた大腸がんの進展度別割合 2016年

| 大腸がん | 男性 | | | 女性 | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 検診 | 非検診 | 不明 | 検診 | 非検診 | 不明 |
| 上皮内 | 353 (42.2%) | 122 (18.5%) | 19 (10.4%) | 179 (32.4%) | 71 (13.9%) | 17 (9.8%) |
| 限局 | 285 (34.1%) | 222 (33.7%) | 19 (10.4%) | 192 (34.8%) | 173 (34.0%) | 21 (12.1%) |
| 領域リンパ節転移 | 86 (10.3%) | 123 (18.7%) | 1 (0.5%) | 72 (13.0%) | 88 (17.3%) | 3 (1.7%) |
| 隣接臓器浸潤 | 28 (3.3%) | 35 (5.3%) | 1 (0.5%) | 26 (4.7%) | 46 (9.0%) | 2 (1.1%) |
| 遠隔転移 | 59 (7.1%) | 105 (15.9%) | 3 (1.6%) | 52 (9.4%) | 98 (19.3%) | 8 (4.6%) |
| 不明 | 25 (3.0%) | 52 (7.9%) | 140 (76.5%) | 31 (5.6%) | 33 (6.5%) | 123 (70.7%) |
| 総計 | 836 (100.0%) | 659 (100.0%) | 183 (100.0%) | 552 (100.0%) | 509 (100.0%) | 174 (100.0%) |

図 8-2 発見契機別にみた大腸がんの進展度別割合 2016年



(表 B から作成)

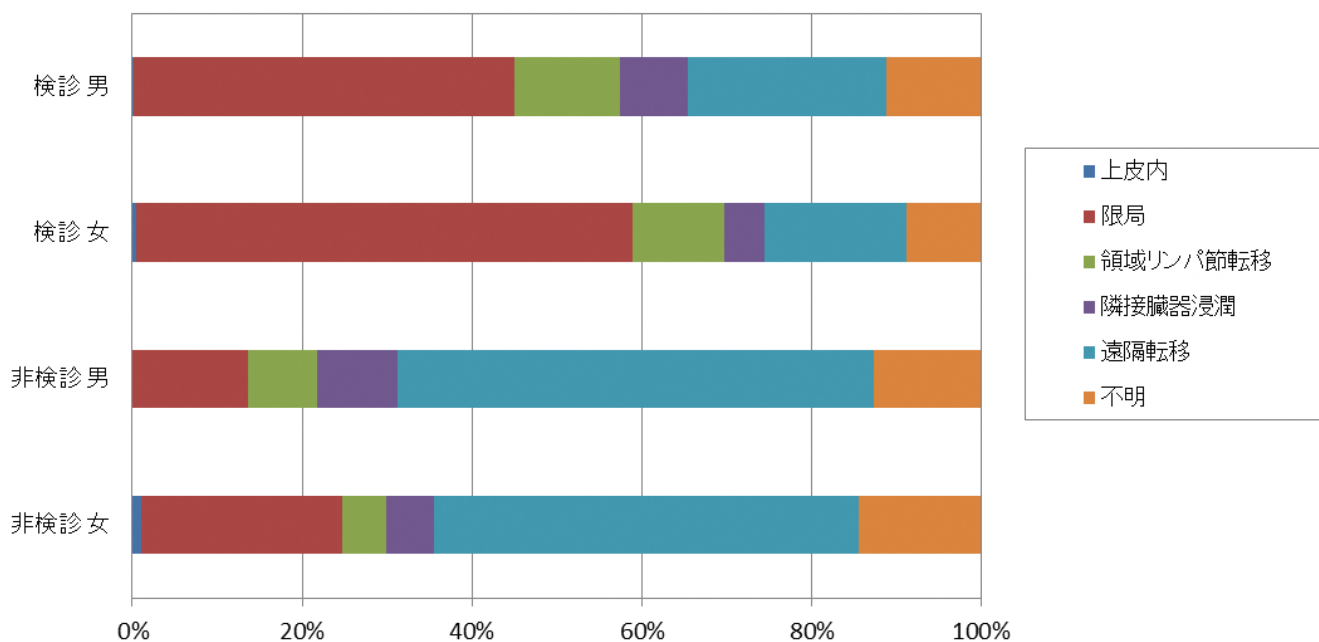
(3) 肺がん(表 C、図 8-3)

検診発見がんの上皮内と限局の割合は男性 45.1%、女性 59.0%と、女性の割合が高かった。非検診発見がんでは、男女共に何れも検診発見がんに比べ著しく限局の割合が低く、男性 56.1%、女性 50.0%と遠隔転移の割合が高かった。

表 C
 ■発見契機別にみた肺がんの進展度別割合 2016年

| 肺がん | 男性 | | | 女性 | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| | 検診 | 非検診 | 不明 | 検診 | 非検診 | 不明 |
| 上皮内 | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 2 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| 限局 | 286 (44.9%) | 52 (13.7%) | 6 (3.5%) | 248 (58.5%) | 46 (23.7%) | 2 (2.1%) |
| 領域リンパ節転移 | 79 (12.4%) | 31 (8.2%) | 0 (0.0%) | 46 (10.8%) | 10 (5.2%) | 0 (0.0%) |
| 隣接臓器浸潤 | 51 (8.0%) | 36 (9.5%) | 1 (0.6%) | 20 (4.7%) | 11 (5.7%) | 0 (0.0%) |
| 遠隔転移 | 149 (23.4%) | 213 (56.1%) | 9 (5.3%) | 71 (16.7%) | 97 (50.0%) | 2 (2.1%) |
| 不明 | 71 (11.1%) | 48 (12.6%) | 155 (90.6%) | 37 (8.7%) | 28 (14.4%) | 93 (95.9%) |
| 総計 | 637 (100.0%) | 380 (100.0%) | 171 (100.0%) | 424 (100.0%) | 194 (100.0%) | 97 (100.0%) |

図 8-3 発見契機別にみた肺がんの進展度別割合 2016年



(表 C から作成)

(4)乳がん(表 D、図 8-4)

上皮内と限局の割合は、検診発見では 75.2%、非検診発見がんでは 56.5%であった。

(5) 子宮頸がん(表 D、図 8-4)

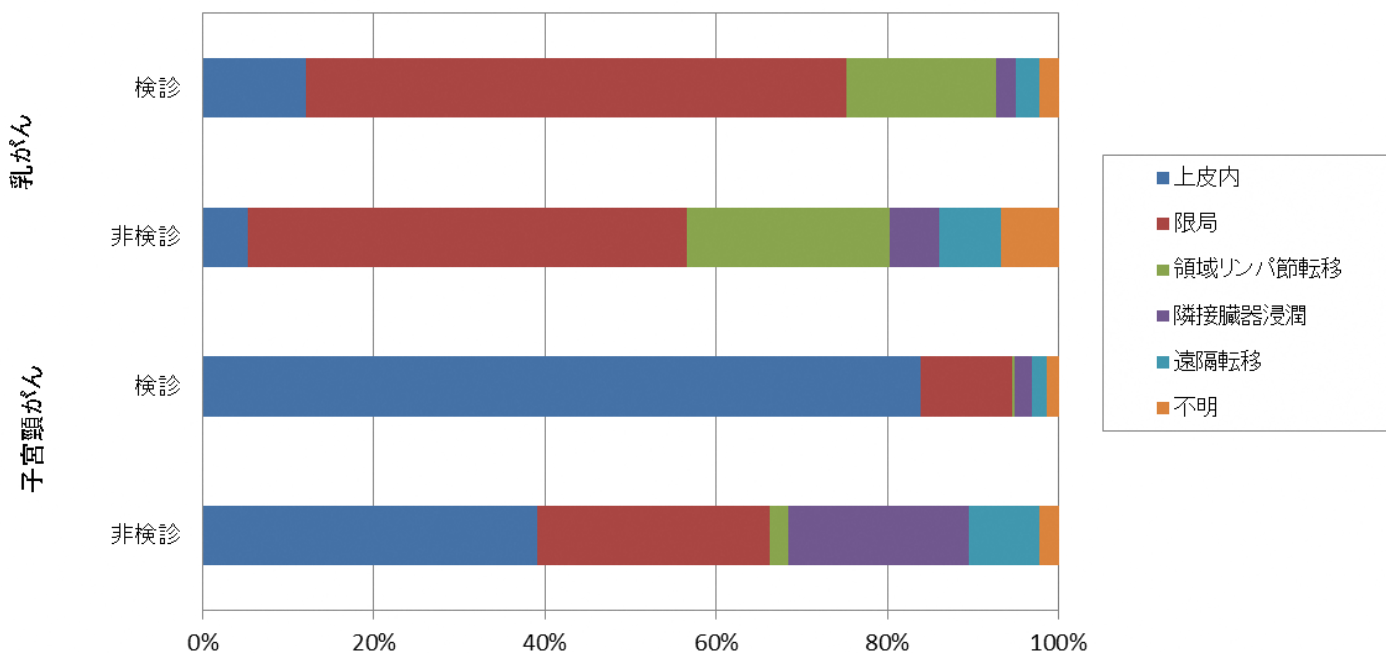
検診発見がんでは上皮内、限局の割合は 94.6%、非検診発見がんでは上皮内、限局の割合は 66.2%であり、検診発見がんの割合が著しく高かった。

表 D

■発見契機別にみた乳がん、子宮頸がんの進展度別割合 2016年

| 乳・子宮頸 | 乳がん | | | 子宮頸がん | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| | 検診 | 非検診 | 不明 | 検診 | 非検診 | 不明 |
| 上皮内 | 58 (12.1%) | 32 (5.3%) | 3 (2.0%) | 291 (83.9%) | 52 (39.1%) | 4 (14.3%) |
| 限局 | 303 (63.1%) | 309 (51.2%) | 9 (5.9%) | 37 (10.7%) | 36 (27.1%) | 1 (3.6%) |
| 領域リンパ節転移 | 84 (17.5%) | 143 (23.7%) | 4 (2.6%) | 1 (0.3%) | 3 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| 隣接臓器浸潤 | 11 (2.3%) | 35 (5.8%) | 0 (0.0%) | 7 (2.0%) | 28 (21.1%) | 0 (0.0%) |
| 遠隔転移 | 13 (2.7%) | 43 (7.1%) | 4 (2.6%) | 6 (1.7%) | 11 (8.3%) | 2 (7.1%) |
| 不明 | 11 (2.3%) | 41 (6.8%) | 133 (86.9%) | 5 (1.4%) | 3 (2.3%) | 21 (75.0%) |
| 総計 | 480 (100.0%) | 603 (100.0%) | 153 (100.0%) | 347 (100.0%) | 133 (100.0%) | 28 (100.0%) |

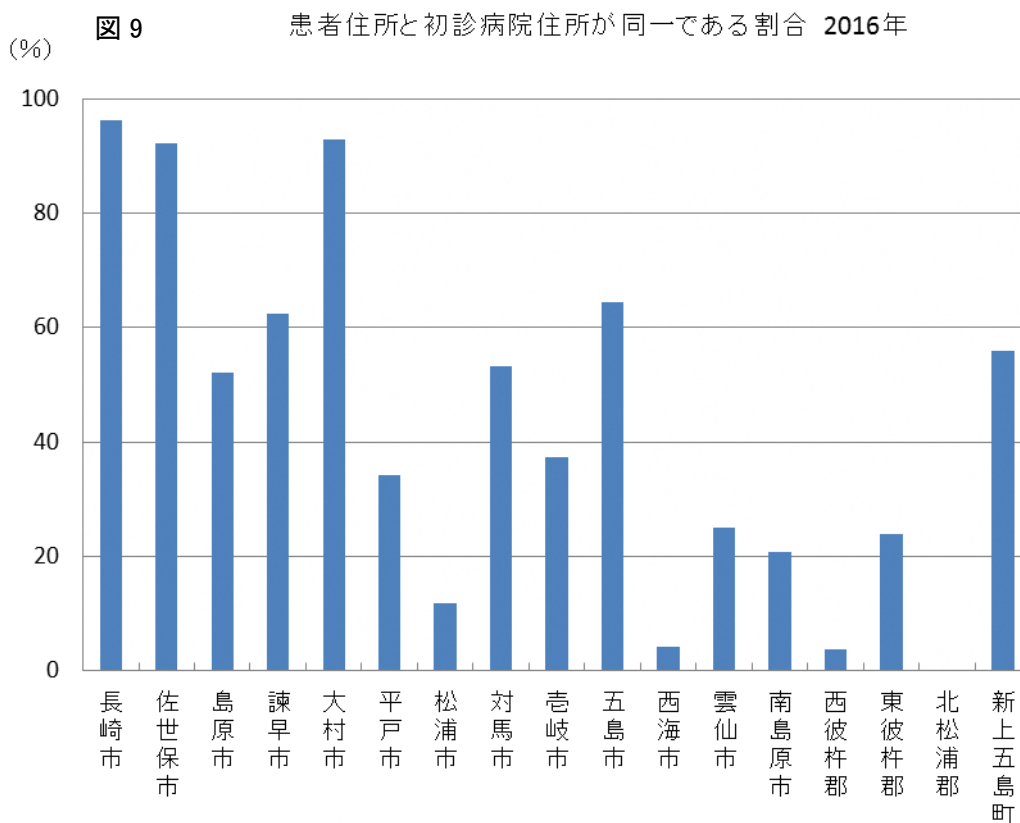
図 8-4 発見契機別にみた乳がん、子宮頸がんの進展度別割合 2016年



(表 D から作成)

9 患者の受診動態

2016年に患者が初めてがんと診断された病院（初診病院）の所在地と患者の居住地との関係を図9、表Eに示した。県全体の38.7%が長崎市で診断を受けていた。県内にある17の郡市のうち長崎市、佐世保市、大村市の地域では90%以上とほとんどの人が居住地域内の施設で診断を受けていた。一方、五島市は64.4%、諫早市は62.3%、新上五島町は55.8%、対馬市は53.2%、島原市は52.2%に留まった。北松浦郡の患者は90.7%が佐世保市で、西海市の患者は47.8%が佐世保市もしくは41.2%が長崎市で、松浦市の患者は51.9%が佐世保市、34.0%が県外の医療機関を訪れていた。西彼杵郡の患者は94.5%が長崎市で、平戸市の患者は57.3%が佐世保市で診断を受けていた。雲仙市の患者は諫早市、大村市で、南島原市の患者は島原市、諫早市、大村市の医療機関を訪れる者が多かった。壱岐市、対馬市、松浦市では県外で診断を受けた者の割合が高く、他の地域と異なる傾向を示していた。



(表Eから作成)

表 E

患者住所と初診病院住所との関係

2016年

| 患者住所 | 初診断施設の所在地 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 合計 | |
|-------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|-------|-------|
| | 長崎市 | 佐世保市 | 島原市 | 諫早市 | 大村市 | 平戸市 | 松浦市 | 対馬市 | 壱岐市 | 五島市 | 西海市 | 雲仙市 | 南島原市 | 西彼杵郡 | 東彼杵郡 | 北松浦郡 | 新上五島町 | 県外 | | |
| 長崎市 | 96.3 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 0.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.7 | 100.0 |
| 佐世保市 | 1.5 | 92.2 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 0.2 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 100.0 |
| 島原市 | 7.5 | 0.4 | 52.2 | 13.7 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 6.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.7 | 100.0 |
| 諫早市 | 9.7 | 0.1 | 0.1 | 62.3 | 23.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.9 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.5 | 100.0 |
| 大村市 | 1.9 | 0.4 | 0.0 | 2.7 | 92.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 100.0 |
| 平戸市 | 2.1 | 57.3 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 34.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.2 | 100.0 |
| 松浦市 | 0.4 | 51.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.9 | 11.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 34.0 | 100.0 |
| 対馬市 | 1.5 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 1.2 | 0.0 | 0.0 | 53.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 43.9 | 100.0 |
| 壱岐市 | 0.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 37.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 61.2 | 100.0 |
| 五島市 | 24.5 | 0.4 | 0.0 | 0.4 | 2.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 64.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.1 | 100.0 |
| 西海市 | 41.2 | 47.8 | 0.0 | 0.3 | 1.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.2 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 0.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.6 | 100.0 |
| 雲仙市 | 6.4 | 0.2 | 6.4 | 34.3 | 25.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 24.9 | 0.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 100.0 |
| 南島原市 | 5.6 | 0.0 | 25.9 | 20.1 | 17.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 20.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.5 | 100.0 |
| 西彼杵郡 | 94.5 | 0.2 | 0.0 | 0.3 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 3.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 100.0 |
| 東彼杵郡 | 3.2 | 23.8 | 0.0 | 0.0 | 21.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 23.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 27.3 | 100.0 |
| 北松浦郡 | 0.0 | 90.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 8.2 | 100.0 |
| 新上五島町 | 31.5 | 2.7 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.0 | 0.0 | 55.8 | 9.2 | 100.0 |
| 長崎県 | 38.7 | 23.0 | 2.8 | 8.7 | 10.6 | 1.0 | 0.2 | 1.2 | 0.7 | 2.1 | 0.1 | 1.3 | 1.0 | 0.3 | 0.9 | 0.0 | 1.0 | 6.3 | 100.0 | |

数字は%を示す